

証明者はP5～8を確認の上、記入漏れのないようにお願いします。

この証明書はすべて証明者が記入し、受験者は記入及び訂正しないでください。
書類に不備がある場合は、受け付けません。

整理番号	※
------	---

(注) ※欄は記入しないこと。

令和7年度調理業務従事証明書

従事者（受験者）氏名		生年月日	西暦 年 月 日 (昭和・平成 年) 外国籍の場合記入不要
------------	--	------	-------------------------------------

上記の者は、下記のとおり調理の業務に従事したことを証明します。

勤務施設名			
勤務施設所在地		電話番号 ()	
施設の 種類等 (①、 ②の いずれ かに記 入)	① 飲食店関係営業の場合 (営業許可書を参照し、記入する)		② 給食施設の場合 (給食施設が飲食店営業許可を取っている場合であっても、②給食施設に記入する)
	営業許可の種類 (該当1つのみに○をつける)	1 飲食店営業(喫茶店営業を除く) 2 魚介類販売業 3 そうざい製造業 4 複合型そうざい製造業	施設の種類 (該当1つのみに○をつける) 1 寄宿舍 2 学校 3 病院 4 事業所 5 社会福祉施設 6 介護老人保健施設 7 矯正施設 8 自衛隊 9 給食センター 10 その他 ()
	許可年月日	平成・令和 年 月 日	
	許可保健所	() 保健所	開設年月日 昭和・平成・令和 年 月 日
	許可番号 (廃業の場合は省略可)	第 号	提供食数 1日 () 回、延べ () 食
調理業務の内容		①調理を担当してる具体的な料理名 (3つ記入)	
		②調理項目 (行っている調理項目すべてに○をつける。3つ以上)	
		1 切る 2 焼く 3 煮る 4 炊く 5 蒸す 6 茹でる 7 炒める 8 漬ける 9 揚げる 10 味付ける 11 その他(作業内容を記入する。例: 魚をおろす、吸い物を作る) () () ()	
勤務形態 (パート又はアルバイトの場合は、週4日以上かつ1日6時間以上の勤務が必要)		1週間あたり () 日間 1日あたり () 時間	
上記施設において、受験要件を満たす勤務形態で調理業務に従事した期間		昭和・平成・令和 年 月 日から 昭和・平成・令和 年 月 日まで 合計: 年 ヶ月 (上記施設に勤務中の場合は、従事期間の終期に証明年月日を記入する)	
廃業年月日 (施設廃業時のみ記入)		昭和・平成・令和 年 月 日	

証明年月日	令和 年 月 日
-------	----------

証明者 (該当に○をつける)	1 証明者は勤務施設の長(経営者)である。 2 証明者は勤務施設の長(経営者)ではない (該当理由に○をつける) 理由: ア 証明者が勤務施設の長(経営者)が受験者本人、配偶者、二親等内の血族である イ 業務を委託している ウ 施設が廃業している エ その他 ()		
施設名又は法人名		実印又は職印	
所在地		(該当に○をつける) 1 個人(実印) 2 法人登記印 又は役職印 1 個人印(実印)を用いる場合は、印鑑登録証明書を添付すること。 2 法人登記印又は役職印を用い、印影から会社名等と役職名が確認できない場合は、印鑑証明書を添付すること。	
電話番号			
氏名			
役職 (該当に○をつける)	1 個人経営者 2 法人経営者(代表取締役社長・理事長等) 3 その他(飲食店組合長・学校長・園長・支店長等)		